

携帯電話・スマートフォンなどの

「ながら利用」における安全啓発 HP の公開について

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(以下「MCPC」)は、携帯電話・スマートフォンなどの「ながら利用」に関して、事故防止を図るため、安全啓発 HP を公開しました。

(HP URL: <https://www.mcpc-jp.org/riding>)

(HP 抜粋: イメージ画像)



1. 安全啓発 HP の背景

これまで MCPC では、モバイル機器の取扱い方についての安全啓発を図ってまいりました。警察庁の発表によると、携帯電話・スマートフォンの利用による自転車での交通事故が近年増加しており、2024年11月1日からは道路交通法改正により、罰則が強化されるとの方針となっております。(警察庁「やめよう! 運転中のスマートフォン・携帯電話等使用」

<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/keitai/info.html>)

警察庁の発表を受け、モバイル機器をより安心・安全にご利用いただくため「ながらスマホ」による危険性について情報を発信しております。

※警察庁資料：



出典：自転車の交通違反に対する交通反則通告制度の適用より

<https://www.npa.go.jp/koutsuu/kikaku/bicycle/kentokai/03/siryou3.pdf>

2. 会員企業との連携取組み

会員企業である各通信事業者とも連携し、自転車利用における視認性の悪化やイヤホン装着時の遮音性の実験、自転車の交通事故防止のポイント、やってはいけない具体的事例など、「ながらスマホ」の危険性について掲載しております。

※NTTドコモ:こんな「ながらスマホ」はとても危険！

(URL: <https://www.docomo.ne.jp/support/safety/smartphone/bicycle/>)

※KDDI: 自転車でのスマホ利用はダメ！視認性悪化やイヤホン遮音性の実験結果をもとにプロが解説

(URL: <https://www.au.com/mobile/gimon/lp/ts202402/>)

※ソフトバンク: 知らなかったでは済まされない…！きちんと身につけたい自転車の交通ルール

(URL: https://www.softbank.jp/sbnews/entry/20221209_01)

※楽天モバイル: 危険！自転車のながらスマホはやめて！

(URL: <https://r10.to/hUuKZ7>)

3. 「ながら」利用へのご注意

運転中などの「ながらスマホ」は絶対にしてはいけませんが、それ以外でも「ながら」利用された場合、下記事例の恐れがありますので、ご注意ください。

(事例)

・食事や料理をしながら、スマホを操作する

充電端子部に飲料水や調味料などの液体が付着すると発熱・発火の原因となります。
濡れた手での操作や水気が多い場所での充電のご利用はご注意ください。

・動画などみながら、就寝してしまう

布団に覆われるなど端末の放熱が妨げられた状態で長時間肌に触れた状態になると低温やけどの恐れがあります。

また、眠っている間の寝返りなどで充電器のコネクタ部分が破損し、故障する原因となります。

【MCPC について】

MCPC(モバイルコンピューティング推進コンソーシアム会長:安田靖彦)は、業界の枠を越えてモバイルコンピューティングを普及促進することを目的とし、1997年に発足した任意団体です。スマートフォン等の USB 充電インタフェース安全設計ガイドラインおよび、モバイル機器安全設計ガイドライン、端末インタフェースガイドライン、Bluetooth 関連ガイドラインなど多数の標準化作業をはじめ、「IoT システム技術検定」、「モバイルシステム技術検定」、「ワイヤレス IoT プランナー検定」、「ローカル 5G 実践研修講座」などを通して、モバイル、IoT/AI の普及拡大に貢献しております。

MCPC 加盟企業・団体 156 社(2024 年 10 月 1 日現在) <http://www.mcpc-jp.org>

「本件に対する問合せ先」

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC)事務局

所在地: 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-12 長谷川グリービル 2F

電話: 03-5401-1935

E-Mail: office@mcpc-jp.org